



市内飲食店が弁当出店販売

市が市内の飲食店を応援するために開設したサイト「DEMAEZAKI」。同サイトに有志で参加している7店が、5月15日から5月末まで市役所駐車場などの一部を利用して弁当の出店販売をしました。

弁当を購入した松下知子さん(下朝比奈)は「いろいろな種類の弁当が並べられている。買いに来るのが楽しみ」と話しました。

◀「御前崎波乗り青空食堂」を楽しみに大勢の人が列をつくった



アカウミガメ初産卵を確認

下岬海岸で5月27日早朝、アカウミガメの初上陸、初産卵が確認されました。産卵跡を発見したのはウミガメ保護監視員の横山俊明さん。砂地を約50センチ掘り起こして103個の卵を保護しました。

横山さんは「棒の先で砂を掘り起こすと、ピンポン球ほどの卵が見えた。今年初の産卵を確認でき、ひと安心」と安堵の表情を浮かべながら話しました。

◀安心した表情を見せるウミガメ保護監視員の皆さん



暑さに注意して草刈り実施

市上下水道組合が6月3日、市内の配水池や水源地などで草刈りを実施しました。

この活動は、6月1日から7日までの水道週間に合わせて毎年実施されています。草刈りには、組合に加盟する13社の代表者と市職員の約20人が参加。初夏の厳しい日差しの下、6カ所の配水池で草刈りに汗を流しました。

◀草刈り機で雑草を刈り取る参加者



生まれ育った故郷のために

愛知県名古屋市にあるワンダーイノベーション株式会社の水野智博会長が6月5日、市役所を訪れて消毒液とマスク1000枚を寄付しました。水野会長は「自分自身が佐倉地区出身という理由で寄付をした。この消毒液とマスクを新型コロナウイルスだけでなく、インフルエンザウイルスなどの予防にも役立ててほしい」と笑顔で話しました。

◀故郷をウイルスから守りたかったと話す水野会長(写真中)